

光と風の輪

第55号

令和4年1月発行

光：生きがい、歡喜　風：力　輪：仲間、連帯



第56回長崎県老人クラブ大会

も　く　じ

- | | | | |
|--------------------|--------|-------------------|--------|
| ◆会長新年あいさつ | ………… 1 | ◆クラブ紹介 | … 7～8 |
| ◆令和4年度の主な行事予定 | ………… 1 | ◆地域文化伝承事業 展示作品紹介 | … 9～11 |
| ◆知事新年あいさつ | ………… 2 | ◆第19回長崎県ねんりんピック案内 | … 12 |
| ◆第56回長崎県老人クラブ大会報告 | ………… 3 | ◆老人クラブ傷害保険・賠償保険 | … 13 |
| ◆令和3年度各種表彰 | ………… 4 | ◆「社会奉仕の日」活動報告 | … 14 |
| ◆市町老連若手リーダー研修会開催報告 | ………… 5 | ◆脳トレひろば | … 15 |
| ◆市町老連女性リーダー研修会開催報告 | ………… 6 | | |



会長 内田 政信



地域へPR「老人クラブの魅力」

新年明けましておめでとう
ございます。

会員の皆様におかれましては、新しい年をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、第56回長崎県老人クラブ大会を新型コロナウイルスの感染防止の観点から規模を縮小しながら、2年ぶりに開催することができました。会員の皆様のご協力とご理解に厚く感謝申し上げます。

今年も老人クラブの活動にとっては、いろいろな活動に制約があるかと思いますが、人とのふれあいを大切にして、新型コロナウイルスの感染防止に配慮した活動を推進していただきたいと思っております。

これからの老人クラブは、人生百年時代の到来が想定されている中、地域の担い手として活動することが求められております。

しかしながら、地域での老

人クラブ活動を知らない高齢者も多くいらっしゃると思います。これまで以上に老人クラブ活動を地域にアピールし、多くの人に老人クラブの魅力を知っていただき、地域で頼りにされる老人クラブを目指してまいります。

一方、大きな課題となっており、私たちが仲間である会員の減少であります。

地域での活動を多くの高齢者に知っていただき、これからは若手・女性会員、すべての会員お一人おひとりがそれぞれの立場で、総力をあげて、仲間の輪を広げてまいります。

最後になりましたが、ご支援ご指導をいただきありがとうございます。行政当局並びに関係団体に感謝申し上げますとともに、会員皆様のますますのご健勝とご発展を祈念申し上げます。新年の「あけましておめでとう」。

令和4年度の主な行事予定

◆第19回長崎県ねんりんピック

5月14日(土) (主日程)

◆県老連理事会

6月1日(水)

◆県老連評議員会

6月17日(金)

◆市町老連事務局長等会議

6月24日(金)【長崎市】

◆九州ブロック老人クラブリーダー研修会

7月7日(木)～8日(金)【長崎県】

◆高齢者相互支援事業研修会

7月・8月【長崎市・島原市・平戸市・対馬市】

◆市町老連女性リーダー研修会

8月24日(水)～25日(木)【島原市】

◆市町老連若手リーダー研修会

9月7日(水)～8日(木)【島原市】

◆県老連理事会

9月14日(水)

◆健康づくりリーダー養成講習会

10月【大村市・五島市・雲仙市・川棚町】

◆第57回長崎県老人クラブ大会

11月1日(火)【諫早市】

◆全老連創立60周年記念「全国老人クラブ大会」

11月8日(火)【東京都】

◆第34回全国健康福祉祭

神奈川・横浜・川崎・相模原大会 地域文化伝承館
11月12日(土)～15日(火)【神奈川県】

◆県老連理事会

令和5年3月3日(金)

◆県老連評議員会

令和5年3月16日(木)





長崎県知事 中村 法道

新年明けましておめでとうございます。

県民の皆さまには、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、「東京2020オリンピック・パラリンピック」に本県ゆかりの15名の選手が出場され、2つの金メダルと3つの銀メダルを獲得されるなど、その輝かしい活躍は、私たち県民に大きな夢と感動を与えました。また昨年は、長崎県が生じてから150周年の記念の年であり、様々な事業を通じて、県民の皆さまと改めて本県の歴史を振り返るとともに、これから変わりゆく「まち」の姿と明るい未来を共有する機会となりました。

一方、8月には、全国的に記録的な大雨となり、県内でも5名の方がお亡くなりになるなど、一昨年に引き続き、防災の大切さを感じた年でもありました。また、新型コロナウイルス感染症につきまは、全国的に感染が拡大す

る中、本県においてもまん延防止等重点措置の適用を受けるなど、危機的な状況に陥ったことから、様々な感染拡大防止対策を講じるとともに、医療提供体制や検査体制の強化、ワクチン接種の推進などの対策に全力を注いでまいりました。

特に、県民生活や社会活動の制限緩和と地域経済の活性化に向けては、皆さまが安心して県内の飲食店を利用できるように「ながさきコロナ対策飲食店認証制度」の普及拡大に努めるとともに、安全・安心に旅行ができる環境づくりや、魅力ある観光地づくりに取り組んでまいりました。

未だ感染収束は見通せない状況にあります。今後の地域間競争に遅れることがないように、インバウンド対策としては、コロナ収束後を見据えた情報発信のほか、国際航空路線やクルーズ船の早期運航再開に向けたプロモーションにも取り組んでいかなければならないと考えておりま

す。また、コロナ禍における新しい働き方、暮らし方として注目されているリモートワーク・ワーケーションについても、受入環境づくりや都市部企業等との関係づくりが大切であると考えております。

さて、本年秋には、いよいよ長年の悲願であります西九州新幹線（長崎・武雄温泉）が開業いたします。新幹線の開業は、交流人口の拡大をはじめ、地域の振興や産業の振興など、本県にとつて大きなチャンスであり、開業までの残された期間、さらに市町や経済団体等との連携を図りながら、官民一体となつて開業効果を最大限に高められるよう、皆さまのご協力をお願いいたします。また、IR誘致については、本年4月期限の区域認定申請に向け、設置運営事業予定者とともに準備を進めております。今後とも、九州・長崎・IRの実現には、九州各県や経済団体などと、連携して取り組んでいく必要があるものと考えております。

また、県庁舎跡地の活用については、本年3月までに基本構想を取りまとめることとしており、その後、広場などを仮整備し、その利用状況を

検証しながら段階的に整備を進め、本県に活力をもたらすような、歴史を活かした賑わいの空間や、交流・イノベーションの場の創出を目指すこととしております。

このほか、来る令和7年度には、「国民文化祭・全国障害者芸術・文化祭」を本県で開催することが内定しております。同大会の開催を通じ、地域の特色ある文化芸術活動を活発化させるだけでなく、本県の魅力を全国に発信することで、観光振興やまちづくりなどにつながるものと考えております。また、産業分野においては、5G関連や自動運転技術等の進展により、世界的に半導体需要が拡大する中、本県への誘致企業による新工場の更なる拡張や、新たな投資計画により、数百名規模の雇用の拡大が期待されます。

このように、本県が迎える大きな変革の時期をチャンスとして捉え、地域の活性化につながる施策への取組、そして新たな時代を生き抜いていく、力強い長崎県づくりが始まっております。

結びに、本年が皆さまにとりまして、素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。

第 56 回長崎県老人クラブ大会報告

メインテーマ「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」

令和 3 年 11 月 10 日（水）諫早文化会館において、第 56 回長崎県老人クラブ大会を開催しました。新型コロナウイルスの感染防止に配慮して、規模と時間を縮小しての開催で、県下各地から約 300 名の会員の参加がありました。

瀧口副会長による開会のことばで開幕し、開会挨拶の中で内田会長は、多くの仲間を増やし、地域で頼りにされる、魅力ある老人クラブになることが重要であります。大きな課題となっているのが会員の減少であり、会員一人ひとりがそれぞれの立場で引き続き会員増強運動に取り組んでいただくよう呼びかけました。

次に、老人クラブ功労者等への会長表彰、被表彰者代表として諫早市老連高橋慶信様の謝辞、最後に、坂本副会長が大会宣言（案）を朗読し、満場の拍手で採択されました。

式典の後、「人生 100 年時代をよりよく生きる－高齢者の社会参加の意味と新型コロナウイルス感染症予防を通して－」と題して、長崎県立大学看護栄養学部看護学科長教授の河口朝子先生のご講演があり、地域で頼りにされる、魅力ある老人クラブになることを目指している私たちにとって、大変有意義なお話で、参考になりました。

最後に、加藤理事の閉会のことばで大会は閉幕しました。



大会宣言

わたしたち老人クラブ会員は、長年にわたり「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動に取り組み、クラブ活動を通して高齢者同士の支え合いを深め、地域の方々をはじめあらゆる世代と手を携え、地域の担い手として、みんなが安心して暮らせる地域づくりをめざし活動を展開してきました。

しかしながら、私たちが住む地域においても、「つながり」「支え合い」ということが希薄になり、高齢者の孤立化や特殊詐欺被害などさまざまな課題に直面しています。さらに、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、外出機会や人との交流が減少しています。

一方、組織をあげて、会員一人ひとりがこれまで会員増強運動に取り組んできましたが、老人クラブ活動の基盤となる会員数・クラブ数の減少に歯止めがかからず、非常に厳しい状況が続いています。

わたしたちは、「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」のメインテーマのもと、魅力ある老人クラブをめざし、会員の力を結集し、地域の期待に応えるよう、次の事項の実践を誓い、ここに宣言します。



- 一、一人ひとりのパワーを結集し、総力をあげた「会員増強運動」の推進
- 一、健康寿命をのばす「健康づくり・介護予防活動」の充実
- 一、友愛・奉仕活動を通じた魅力ある老人クラブ活動の発信
- 一、高齢者の特殊詐欺、消費者被害や交通事故防止に向けた活動の実践
- 一、新型コロナウイルスの感染防止に配慮した老人クラブ活動の推進

晴れのご受賞おめでとうございます

令和3年度各種表彰



長崎県老人クラブ連合会会長表彰

◇永年勤続功労者表彰《30名》

長崎市老連	加納 省司
〃	吉岡 壮一郎
〃	中村 住代
佐世保市老連	前田 四郎
〃	赤木 一政
〃	金子 英治
〃	吉原 佳子
〃	山口 喜佐子
〃	森 和子
〃	苑田 玲子
〃	草場 小夜子
島原市老連	森川 能秀
〃	吉田 敏博
〃	加藤 勝彦
〃	岩本 三男
諫早市老連	高橋 慶信
〃	土橋 英子
大村市老連	大和 紀元
〃	勢戸 政子
松浦市老連	米谷 勤朗
〃	大宅 慶孝
〃	加藤 哲夫
壱岐市老連	立川 省司
〃	山下 正業
五島市老連	古本 七朗
西海市老連	岩本 ゆかり
雲仙市老連	原田 勉
〃	富永 孝司
長与町老連	井手 則子
波佐見町老連	竹下 成幸

◇優良老人クラブ表彰《4クラブ》

長崎市老連	光町長寿会
佐世保市老連	広田老人クラブ住吉会
大村市老連	水計寿会
佐々町老連	神田老人クラブ

◇会員増強運動表彰

*会員数が増加した市町老連
松浦市老連

*新設単位クラブ及び休会状態
等から復活した単位クラブ
《12クラブ》

長崎市老連	金屋町自治会シニア会
佐世保市老連	四つ葉会
〃	さくら木会
平戸市老連	夕霧クラブ
松浦市老連	上志佐不老会
〃	高野不老会

松浦市老連	淀姫不老会
〃	住吉不老会
〃	西白不老会
西海市老連	小郡夢クラブ
川棚町老連	新町老人クラブ
新上五島町老連	たちばな会

*会員数が10人以上純増した
単位クラブ《4クラブ》

長崎市老連	橋口町福寿会
佐世保市老連	広田3丁目シニアクラブ
〃	山手町公民館健やか部
諫早市老連	長楽会



全国老人クラブ連合会会長表彰

【令和3年11月受賞】

◇老人クラブ育成功労表彰

佐世保市老連	坂本 康幸
〃	金子 健夫

◇優良老人クラブ表彰

佐世保市老連	広田老人クラブ住吉会
佐々町老連	神田老人クラブ

◇永年勤続表彰

佐世保市老連	今井 清美
南島原市老連	岩永 徳久

【令和3年8月受賞】

◇活動賞

大村市老連	乾馬場長寿会
〃	老人クラブ桜田会
長与町老連	琴寿会
〃	下高田会

市町老連若手リーダー研修会 開催報告



熱心に傾聴する
参加者の皆さん



令和3年12月2日（木）、ホテルセントヒル長崎（長崎市）において、若手リーダー32名（うち女性2名）が参加して研修会を開催しました。
内田県老連会長、小野県老連若手委員長の開会あいさつの後、講話、事務局説明、全体会などが行われました。



【講話】

「人生最大にして最後のボランティア
アイバンク 献眼提供について」

小野 由利子 若手委員長

角膜提供の意義、角膜提供までの流れ、提供の意思のある場合の留意点等の話や、角膜移植で生きる力をいただいたなど提供を受けた方の感謝の言葉の紹介がありました。

【県老連事務局説明】 老人クラブの状況等



【全体会】協議

テーマ

【会員増強運動等について】

「全国100万人会員増強運動に取組んで」（大阪市交野市星友クラブ連合会倉治老人クラブさんゆう会）のDVDを視聴後、小野委員長の司会進行のもと、会員増強についての意見交換を行いました。

いろいろな活動をチラシ・広報紙などでアピールし、老人クラブの魅力を伝えることの重要性や、休まず継続して活動すること、自治会の協力の必要性など今後の取り組みの参考となる多くの意見が発表されました。

市町老連女性リーダー研修会 開催報告

令和3年12月15日(水)にホテルセントヒル長崎(長崎市)において、女性リーダー39名が参加して研修会を開催しました。

内田県老連会長、瀧口県老連女性部会長の開会あいさつの後、講話、事務局説明、全体会などが行われました。

【講話】

「夢は心のエンジン」
日本のお手玉の会 長崎支部 理事長
長崎県レクリエーション協会 理事
中島 るり子

豊かな生活を送るために何が必要か、どのようなことを考えていかなければならないかなどのお話のなかで、これからの人生には、健康・楽しみ・社会貢献が必要で、好きなこと、得意なことを活かすことが大切であり、また「やらなきゃいけないことを好きになることだ」という言葉などを紹介されました。

【県老連事務局説明】
老人クラブの状況等

【全体会】協議

テーマ

「友愛活動を通じた
会員増強について」



《事例発表》
中村女性部長

「全国100万人会員増強運動に取組んで」(大阪市交野市星友クラブ連合会倉治老人クラブさんゆう会)のDVDを視聴後、西海市老連の友愛活動についての中村女性部長の事例発表ののち、瀧口部会長の司会進行のもと、事例発表への質疑も含め、友愛活動についての意見交換を行いました。

各市町老連から今後の取り組みの参考となる活発な意見の発表がありました。





優良老人クラブ表彰受賞

広田老人クラブ住吉会
会長 樋口 八洲太郎

1 はじめに

令和3年度全国老人クラブ大会において、わが老人クラブ住吉会が「優良老人クラブ」表彰を受賞しました。会員一同、大変喜んで、11月の住吉会定例会でさっそく「祝賀輪投げ大会」を実施しました。日頃から交流のあるサンホーム江上、村上医



院、および早岐包括支援センターから協賛を受けて、参加者45名全員が豪華賞品をもらって、大いに盛り上がりました。さらに、コロナ感染ゼロが続いている11月末、川棚「くじやく荘」に泊の祝賀旅行をして、温泉で大いに喜びを分かち合ってきました。長崎県老人クラブ連合会から受賞の通知を受けたとき、受賞理由を考えてみました。

2 のばそう！健康寿命

コロナ禍で、老人クラブ活動も制約を受け、巣ごもり生活が続きました。中村体育部長の提案でフレイル（虚弱）に着目し、フレイル予防に鋭意取り組むこととしました。6月定例会において、食生活改善推進員の会員3名による「食べて元気・フレイル予防」の学習会を実施しました。7月定例会では出前講座として、三川内病院理学療法士による「フレイル講話」を聞きました。その他、いきいき百歳体操の前には必ず脳トレや口腔

ケア体操等を実施し、散歩会においてもタオル体操、言葉遊びや脳トレ問題などを加えて実施しています。これらの活動が自粛の時は「ツルカメ体操」のポスターを配布し各自自宅で励行、さらに中村式クイズのコピーを自宅に毎週配布し、仲間同士で回答し、不明な点は出題者の中村さんに確認する等、脳トレ交流を促進しています。

3 担おう！地域づくり

◎6月、近くの広田小学校に会長の東京の友人から分けてもらった「宇宙アサガオの種」を贈り、例年、老人クラブの有志と昔遊びで交流していた3年生に、宇宙アサガオを育ててもらい、宇宙への夢を広げていきました。



◎7月「若年性認知症」のHさん（67歳）の支援協力について包括支援コーディネーターから相談を受け、老人クラブに入会しSHSで支援することになりました。毎週水曜日1時間程度Hさんの散歩等に会員数名が同行の他、第3水曜日「ふれあいサロン」を開き、



会員増強運動表彰受賞

松浦市老人クラブ連合会
会長 永淵 勝幸



多くの会員が若年性認知症の仲間とふれあい理解を深めて支援の輪を広げています。

◎9月老人週間、会員が持ち寄った古タオルで雑巾を手作りして、日頃使用している広田自治会館と広田小学校に寄贈しました。小学校では毎日下校前に消毒の時間を設け、机やいす等を消毒しているので、雑

巾をいただいで助かりますと、校長先生から感謝されました。

4おわりに

会員にフレイル予防の周知徹底を図るため、豊村文化部長を中心に数力月に一回、住吉壁新聞を作成展示、細部内容の小冊子を作成配布しています。

これらの活動が評価されて、今回の表彰に至ったものと考え

全国的に高齢者は増加しているにも関わらず、老人クラブの会員減少が進み会員増は、難しく喫緊の課題です。

当老連も「会員増強運動」に近道はないと地道に勧誘してきましたが、思うような成果が出せずにいます。

平成18年度に旧松浦市老連と鷹島町老連が合併し、1年後に福島町老連との合併を勧めてきたその中で、老連の活動に賛同できない老連未加入のいくつかの団体があります。

10年程前からそれらの未加入団体に対して、総会や役員会などの会合に老連会長と事務局が出向き、老連加入についてのメリットなどを説明し、理解を求めています。

直接話してみると老連に加入すると、難しい研修会などへの参加や、役員を受ける苦労などいろいろ



ました。

今後とも会員が喜んで参加できるフレイル予防の活動を継続して、健康寿命の延伸を図り、さらに、地域づくりを担っていく覚悟を強くしました。受賞、本当にありがとうございました。



るな課題がある事が分かり、丁寧にその課題を解きながら親睦を深めているところと

どの老人クラブも高齢化が進み、リーダー不足の中、補助金申請や運営・活動の支援、名簿の作成等リーダーが重荷に思うことに協力を惜しまず支援をしてきました。

そうすることで、だんだんと理解も進み親近感がわき、令和元年度に1クラブが加入、令和3年度に5クラブが加入していただき、現在39クラブで会員数1500人余りとなりました。

今後とも相互に支え合い、豊かな人生を過ごせるよう、仲間を増やしていきたいと思えます。

《地域文化伝承事業》 3 市町老連の展示作品紹介

「令和3年度長崎県高齢者いきいきフォーラム県民大会」において、長崎ブリックホール3階ラウンジの展示ブースで、長崎市、西海市、長与町の3市町老連が、日頃の老人クラブ活動で、会員が取り組んでいる手工芸、絵画、竹細工、陶芸などの展示を行い、地域文化伝承事業を発表することとしていました。

しかしながら、本大会が新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、中止となりましたので、発表予定でありました展示内容を紹介します。

《出展一覧》

市町老連名	団体名	展示名
長崎市	市老連女性部	楽しい集い展
	楽友会	趣味の作品展
西海市	市老連女性部	手芸作品
	市老連 (大瀬戸ふれあい工芸館竹細工教室)	竹細工作品
長与町	観寿会	手芸
	百合乃会	絵画(南画)



長崎市老連女性部の皆さんが、心を込めて作り上げた作品の数々です。名付けて「楽しい集い」。このコロナ禍の中、自宅で、また感染防止対策に努めながら趣味の仲間と…制作の場はそれぞれ違いますが、出来上がった作品を見ながら、良い時間を過ごせた喜びに笑顔が出てきます。この笑顔こそが、

【楽しい集い展】

長崎市老連女性部



達成感であり、幸せなひと時なのです。コロナが収束したら…と外出の順番を待っている洋服。一針一針丁寧に、優しく色合わせして作られたパッチワーク。見る人の心を和ませてくれる作品の数々です。心のこもった、手工芸。女性の感性を存分に発揮した、楽しい集いです。



「楽友会」(会員158名)は、コーラス部、すこやか体操部、囲碁将棋部、カラオケ部、グラウンド・ゴルフ部の日々の活動と、サロン「さんさんクラブ」や「絵手紙の会」と連携して奉仕等の活動を行っています。隔年開催の「趣味の作品展」は、同時に「包丁研ぎ」や「農作物の廉価販売」も行います。

【趣味の作品展】

楽友会(長崎市老連)



ので、楽友会会員同士は勿論、地域住民との親睦や相互啓発に大いに効果を上げています。今回は、昨年開催した作品展の一部を展示して、「会員の元気」と「地域の絆づくり」に貢献している様子を紹介します。



【手芸作品】

西海市老連女性部

【陶器】

西海町内に陶芸の先生がおられたので、陶芸体験研修を密にならないように2グループに分けて挑戦しました。こねた粘土を棒状にのばし、陶器の形に積み重ね指先できれいになるよう調整しながら作成しました。

【タオル帽子】

手ぬぐいや風呂敷等を利用し、ミシンや手縫いを用いて愛情込めて手軽でかぶりやすく仕立てました。



【ドライフラワーリース】

使用しているドライフラワーは生花から手作りしました。バラ、スターチス等花の種類、乾燥具合が決め手です。出来上がりは個々の個性によって違います。



【竹細工作品】

西海市老連（大瀬戸ふれあい工芸館竹細工教室）

1994年旧大瀬戸町が地域住民の生きがいづくりのために同工芸館を整備し、竹細工の技術を持つ、故戸川鶴松さんを講師に迎え、主婦や高齢者、定年退職者の趣味の場として始まり、15年間で50人以上の生徒を輩出

しました。

現在は、生徒間で代表者を決め、お互いに修得した技術を磨きながら、伝えながら、毎週火曜日に12名で活動しています。

今回は日頃の活動で作成したかごや手提げ、ランプシェードを展示しています。過去には長崎くんちの出し物、樺島町の太鼓山（コッコデシヨ）の布団部分の基礎（竹細工作品）を2010年と2017年に、2017年には引きかごも制作しました。



【手芸】

観寿会(長与町老連)

手作りすることが好きで、色々な物作りに挑戦しています。特に、今は昔の野良着やかすりの着物に、愛着があり、使い込まれた古布で縫う洋服は、着心地、風合いともに良く、外もままならない今、一針一針出来上がりを楽しみに続けていきたいと思います。



かずらのかごは、町の講座で学んだのが最初で一本のかずらのひもから、果物かごや鉢力バーなど、色々な物を編んで楽しんでいます。

【絵画(南画)】

百合乃会(長与町老連)

公民館講座をきつかけとして、同好会で月2〜3回作品を持ち寄って、お互い意見交換、年に2、3作品を描くペースです。



毎年、同好会の皆で公民館祭りにおいて、作品を展示し、皆さんに見てもらっています。

会員は10〜15名、多いときは20名近くのとさもありました。公民館の講座と自主講座を繰り返しながら続けている現状です。



第19回長崎県

兼ねんりんピックかながわ
2022派遣選手選考会

ねんりんピック



開催主日程
令和4年 **5月14日** 土

スポーツ交流大会

申込受付

1月4日火～2月28日月

卓球

○諫早市小野体育館

テニス

○長崎市総合運動公園(かきどまり)

ソフトテニス

○大村市テニスコート

ゲートボール

○大村市陸上競技場

ベタンク

○なごみの里運動公園(諫早市)

マラソン

○長崎県立総合運動公園(諫早市)

弓道

○大村市弓道場

剣道

○諫早市小野体育館

グラウンドゴルフ

○大村市総合運動公園

太極拳

○シーハットおおむら(大村市)

ソフトバレーボール

○諫早市中央体育館

サッカー

○大村市古賀島スポーツ広場

水泳

○大村市屋内プール

ターゲット・バードゴルフ

○長与シーサイドパーク多目的広場

バウンドテニス

○長与町民体育館

ソフトボール

○なごみの里運動公園(諫早市)

開催 5月14日土～5月15日日

ゴルフ

○長崎カンツリー倶楽部(長崎市)

開催 4月4日月

ボウリング

○長崎ラッキーボウル(長崎市)

開催 4月23日土

※会場は変更となる場合もあります。

文化交流大会

申込受付 1月4日火～2月28日月

囲碁交流大会

○長崎県勤労福祉会館(長崎市)

開催 5月14日土

ふれあい三世代交流将棋大会

○長崎県勤労福祉会館(長崎市)

開催 5月15日日

健康マージャン交流大会

○マージャンハウスいでがみ(長崎市)

開催 5月15日日

生きがい作品展

申込受付 1月4日火～4月28日木

開催 6月2日木～6月5日日

絵画/写真/書/工芸・彫刻

○長崎県美術館県民ギャラリー

主催



長崎県



(公財)長崎県すこやか長寿財団



(公財)長崎県老人クラブ連合会

お問い合わせ先

(公財)長崎県すこやか長寿財団 〒852-8104 長崎市茂里町3-24 長崎県総合福祉センター 県棟3階

E-mail info@sukoyaka-nagasaki.or.jp

長崎県すこやか長寿財団 様式

TEL.095-847-5212

FAX.095-847-6181

いきいき活動を
支える

老人クラブ会員向けに 傷害保険・賠償責任保険で安心補償

2021年10月始期
2022年 4月始期版

傷害保険 〈掛金・補償内容〉

改定

自分がケガをした時の保険です。(病気は対象外)。

〔一部のタイプでは特定感染症に感染した場合や、他人の物を壊したり、他人にケガをさせた場合も対象となります。〕

- 2021年4月始期契約より24時間型のすべてのタイプに「特定感染症危険補償特約(新型コロナウイルス感染症を含む)」が追加されました。
- 保険の対象となる方は老人クラブ会員に限ります。1人1口加入で年齢制限はありません。加入手続きは所属の老人クラブの保険担当者が取りまとめる団体保険です。

①保険始期月 および保険期間	保険始期月	手続き期間(締切日厳守)	保険期間
	2021年10月	2021年7月15日～9月15日まで	2021年10月1日午後4時から1年間
	2022年4月	2022年1月15日～3月15日まで	2022年4月1日午後4時から1年間

②掛金払込の条件: 加入申込の人数に関わらず1回の払込につき掛金総額3,000円以上(追加の場合も同様)
※払込手数料は加入申込者負担となります。老人クラブ・会員個人には保険証券・領収証は発行されません。

③補償内容・掛金タイプ: 「24時間型:4タイプ」・「活動型:2タイプ」の6タイプから1人1つ選択してください。
複数口加入はできません。

④掛金内容・補償内容【下記◆重要◆と併せてご確認ください】

補償内容のうち上段は老人クラブ活動中のケガの補償額、下段()内は老人クラブ活動中以外のケガの補償額です。

タイプ	補償充実 24時間型				活動型		
	クラブ活動中(往復途上(注1)を含む)・クラブ活動中以外を問わず日常生活全般(24時間)のケガを補償します。						
補償内容 (保険金額)	1名あたりの 年間掛金	【補償額】上段: 活動中のケガの補償額 下段: (活動中以外のケガの補償額)				クラブ活動中(往復途上(注1)を含む)のケガを補償します。	
A 死亡保険金		12,000円	8,000円	5,000円	3,500円	1,000円	500円
B 後遺障害保険金(注2)		321万円 (151万円)	185万円 (100万円)	172万円 (87万円)	106万円 (61万円)	85万円	45万円
C 入院保険金日額(注3) 1事故につき30日限度		6,300円 (2,300円)	3,200円 (1,200円)	3,050円 (1,050円)	1,800円 (800円)	2,000円	1,000円
D 通院保険金日額 1事故につき30日限度		3,700円 (1,100円)	2,050円 (750円)	1,950円 (650円)	1,150円 (500円)	1,300円	650円

新	特定感染症危険補償 (新型コロナウイルス感染症含む)(注4)	対象となる保険金 B C D (注5) (A死亡保険金は対象外です)	
	個人賠償責任補償 (自転車事故も含む)(注6)	1億円限度	1億円限度
	地震・噴火・津波 危険補償	対象となる保険金 A B C D (注5)	
	熱中症危険補償	対象となる保険金 A B C D (注5)	

- ⑤【クラブ活動中とは】
- (1) 所属する単位クラブが予め計画・実施する活動]および
 - (2) [市区町村(地区・校区)から全国までの各連合会が主催する活動イベント]ならびに
 - (3) [老人クラブ関係者として他団体の活動]への参加・往復途上を含みます。
 - (4) 事故証明者: 単位クラブ関係者、参加した主催者連関係者

◆重要◆

- (注1) 往復途上とは、自宅(マンション、アパートなどの集合住宅は専用部、戸建では敷地を含む)を出てから、クラブ活動場所までの通常経路を指します。
- (注2) 後遺障害保険金は、死亡保険金と合算した金額が補償の上限額となります。後遺障害の程度に応じて、後遺障害保険金の4%~100%が支払われます。2021年4月始期契約より、全タイプで後遺障害保険金が対象となりました。
- (注3) 手術保険金として、入院中は入院保険金日額の10倍、外来(入院中以外)は5倍がお支払対象となります。傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。
- (注4) 特定感染症危険補償特約。2021年4月始期契約より24時間型の全タイプに追加となりました。新型コロナウイルス感染症を含む特定感染症を発病した場合に、後遺障害保険金、入院保険金、通院保険金について(除く死亡保険金、手術保険金)補償の対象となります。
- (注5) 特定感染症、地震・噴火・津波危険補償、熱中症危険補償はクラブ活動中・活動以外を問わず24時間対象ですが、補償額はA死亡保険金(除く特定感染症補償)・B後遺障害保険金、C入院保険金日額、D通院保険金日額の下段()内の補償額(活動中以外の補償額)となります。
- (注6) 1事故について1億円を限度に保険金をお支払いします。自動車等を運転中に生じた事故については対象外となります。

賠償責任保険 〈掛金・補償内容〉

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。自分のケガは対象になりません。

- ① 対 象: 単位老人クラブ(全員加入が条件となります)
- ② 保険期間: 毎年10月から1年間(中途加入可)
- ③ 掛 金: 1人年額100円(最低引受保険料3,000円)
- ④ 補 償: 支払限度額1億円



公益財団法人全国老人クラブ連合会 保険係

〒100-8822 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル5階

受付時間 9:30~17:00(休、日、祝日、年末年始)

加入申込書等、
資料請求先

専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ先

03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/>

老人クラブ傷害保険

後援

メールアドレス hoken@senior-ltd.com

(取扱代理店) 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768

(引受幹事保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社(担当課)医療・福祉法人部 TEL.03-3515-4143

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。

【老人クラブ傷害保険】
老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険・
総合生活保険(傷害補償)
【老人クラブ団体賠償責任保険】
施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険

ご加入にあたっては、必ず「パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約者である団体の代表者にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。

2021年3月作成 20-TC10866

令和3年度「社会奉仕の日」(9月20日)活動報告

会員の皆様には、老人クラブ「老人の日・老人週間」における活動にご協力頂きありがとうございました。各取り組みのうち「社会奉仕の日」の活動について下記のとおり集計しました。

No	市町老連名	清掃・美化活動		環境にやさしい活動		計	
		クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数計	会員数計
1	長崎	240	2,111	99	1,132	339	3,243
2	佐世保	152	1,477	35	644	187	2,121
3	島原	—	—	—	—	—	—
4	諫早	233	2,527	73	860	306	3,387
5	大村	50	727	20	208	70	935
6	平戸	29	478	1	14	30	492
7	松浦	33	654	—	—	33	654
8	対馬	—	—	—	—	—	—
9	壱岐	48	936	32	519	80	1,455
10	五島	30	581	4	82	34	663
11	西海	31	978	4	132	35	1,110
12	雲仙	53	890	10	87	63	977
13	南島原	73	1,105	11	220	84	1,325
14	長与	11	196	4	58	15	254
15	時津	16	235	—	—	16	235
16	東彼杵	9	228	—	—	9	228
17	川棚	27	537	1	10	28	547
18	波佐見	10	272	—	—	10	272
19	小値賀	4	44	2	28	6	72
20	佐々	2	25	—	—	2	25
21	新上五島	11	160	5	105	16	265
計		1,062	14,161	301	4,099	1,363	18,260

注) クラブ数、会員数は延べ数

*島原市、対馬市は、新型コロナの影響により実施していない。



県老連では、ホームページを開設しています。ご覧になりたい方は下記のアドレスにアクセスしてください。

<http://nagasakikenroren.sakura.ne.jp/>

発行 (公財)長崎県老人クラブ連合会
会長 内田 政信
長崎市茂里町3-24
☎095-846-5000

制作・印刷 (株)ニチコミ

光と風の輪 第55号
令和4年1月発行



昨年コロナの影響を受け、活動も多くの制約を受けました。このような状況であっても、新しい生活様式を取り入れながら、少しずつ活動を再開し、健康・友愛・奉仕の三大活動を地道に継続して実施している多くのクラブがありました。

本年は、皆様とともにさらに充実した事業・研修会等になるよう取り組んでいきたいと思えます。

編集雑感



脳トレひろば

(間違いさがし)

クイズやゲームで、楽しく頭の体操を行いリフレッシュしましょう。

右と左のイラストをよく見ると複数の違いがあります。よく見比べて探してみましょう。

(答えはページ下)

皆さんも
レッツトライ!



間違い5カ所あり



間違い10カ所あり

